

2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年5月14日

上場会社名 日本調理機株式会社 上場取引所 東
コード番号 2961 URL <https://www.nitcho.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 有史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 猪野田 光裕 (TEL) 03-3738-8259
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の業績 (2023年10月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	9,370	24.7	611	372.4	618	330.5	400	441.3
2023年9月期第2四半期	7,517	11.1	129	—	143	—	73	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2024年9月期第2四半期	358.68		—					
2023年9月期第2四半期	65.08		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	14,134	6,737	47.6
2023年9月期	13,984	6,523	46.6

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 6,737百万円 2023年9月期 6,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年9月期	—	0.00	—	100.00	100.00	
2024年9月期	—	0.00				
2024年9月期(予想)			—	100.00	100.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の業績予想 (2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	16,850	△4.5	406	△25.0	411	△27.0	286	△13.9	252.74	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年9月期2Q	1,135,572株	2023年9月期	1,135,572株
2024年9月期2Q	25,750株	2023年9月期	52株
2024年9月期2Q	1,115,320株	2023年9月期2Q	1,135,533株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境が改善する中で、個人消費やインバウンドの回復等、経済活動は穏やかな回復が続くことが期待されます。一方、世界経済においては、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念等、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社におきましては、当第2四半期会計期間において自社製品を多く含む大型の物件があり、また、学校給食以外の集団給食分野の拡大に向けた営業活動と資材価格の高騰への対応、厨房設備の省人化・省力化に向けた研究開発活動を前期より引き続き進めるとともに、物流の2024年問題への対応を進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は、93億70百万円（前年同期比24.7%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は6億11百万円（前年同期比372.4%増）、経常利益は6億18百万円（前年同期比330.5%増）、四半期純利益は4億円（前年同期比441.3%増）となりました。なお、業績に関しては、売上および利益面においては、当期初予算に対して順調に推移しております。

当社の売上高は通常の営業形態として、第1及び第3四半期会計期間に比べて第2及び第4四半期会計期間に少なくなるといった季節的変動があります。

また、当社の事業セグメントは業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理のみの単一のセグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ1億49百万円増加し、141億34百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金並びに電子記録債権が16億70百万円増加したものの、現金及び預金が13億11百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ64百万円減少し、73億96百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金並びに電子記録債務が2億86百万円増加したものの、賞与引当金が2億15百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ2億14百万円増加し、67億37百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億86百万円増加したことなどによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ13億11百万円減少の32億11百万円となりました。なお、当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年四半期に比べ10億80百万円の支出増となり、9億92百万円の支出（前年同期は87百万円の収入）となりました。主な要因は、税引前四半期純利益6億18百万円、仕入債務の増加額2億81百万円があった一方で、売上債権の増加額16億70百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、前年四半期に比べ47百万円の支出増となり、98百万円の支出（前年同期は51百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出99百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年四半期に比べ20百万円の支出増となり、2億19百万円の支出（前年同期は1億99百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額1億13百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,522,743	3,211,614
受取手形及び売掛金	3,982,776	5,653,886
電子記録債権	151,753	150,785
商品及び製品	755,121	603,951
仕掛品	789,114	795,014
原材料及び貯蔵品	416,363	445,661
その他	31,960	26,115
流動資産合計	10,649,835	10,887,028
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,828,544	4,028,478
減価償却累計額	△2,720,424	△2,759,423
建物（純額）	1,108,119	1,269,054
土地	1,012,183	1,012,183
その他	1,576,893	1,454,246
減価償却累計額	△1,078,770	△1,117,533
その他（純額）	498,122	336,712
有形固定資産合計	2,618,425	2,617,950
無形固定資産	20,291	18,980
投資その他の資産		
繰延税金資産	491,955	401,763
その他	293,260	297,534
貸倒引当金	△89,320	△89,200
投資その他の資産合計	695,895	610,097
固定資産合計	3,334,611	3,247,028
資産合計	13,984,447	14,134,056

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,751,053	2,662,349
電子記録債務	2,972,739	2,348,044
短期借入金	230,000	230,000
未払法人税等	179,262	150,126
賞与引当金	410,000	194,232
製品保証引当金	24,031	23,746
その他	656,950	602,114
流動負債合計	6,224,038	6,210,613
固定負債		
退職給付引当金	949,930	949,822
役員退職慰労引当金	111,480	—
資産除去債務	17,031	17,031
長期未払金	12,050	90,012
その他	146,772	129,279
固定負債合計	1,237,264	1,186,145
負債合計	7,461,302	7,396,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	799,549	799,549
資本剰余金	270,189	269,686
利益剰余金	5,450,324	5,736,827
自己株式	△193	△75,715
株主資本合計	6,519,870	6,730,347
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,274	6,950
評価・換算差額等合計	3,274	6,950
純資産合計	6,523,144	6,737,297
負債純資産合計	13,984,447	14,134,056

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	7,517,194	9,370,833
売上原価	5,499,487	6,750,732
売上総利益	2,017,706	2,620,101
販売費及び一般管理費	1,888,204	2,008,343
営業利益	129,501	611,757
営業外収益		
受取利息	159	146
受取配当金	8,000	118
受取家賃	3,080	3,084
その他	4,986	4,903
営業外収益合計	16,226	8,252
営業外費用		
支払利息	459	301
支払手数料	999	998
その他	639	333
営業外費用合計	2,099	1,633
経常利益	143,628	618,376
特別損失		
固定資産除却損	2,886	0
特別損失合計	2,886	0
税引前四半期純利益	140,742	618,376
法人税、住民税及び事業税	23,938	129,753
法人税等調整額	42,894	88,569
法人税等合計	66,833	218,322
四半期純利益	73,909	400,054

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	140,742	618,376
減価償却費	76,525	78,012
無形固定資産償却費	1,785	1,310
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△120	△120
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△194,901	△215,767
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	2,289	△285
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△17,680	△108
役員退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,033	△111,480
受取利息及び受取配当金	△8,159	△265
支払利息	459	301
有形固定資産除却損	2,715	0
売上債権の増減額 (△は増加)	239,169	△1,670,021
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△449,047	116,562
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	13,892	20,652
仕入債務の増減額 (△は減少)	172,848	281,847
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	65,115	△30,467
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	—	77,962
小計	50,669	△833,490
利息及び配当金の受取額	8,159	270
利息の支払額	△446	△322
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	29,558	△158,888
営業活動によるキャッシュ・フロー	87,941	△992,431
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△3,500
有形固定資産の取得による支出	△45,664	△99,249
貸付けによる支出	△10,000	—
貸付金の回収による収入	4,148	2,811
その他	△376	992
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,892	△98,945
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△42,000	—
自己株式の取得による支出	△62	△88,170
配当金の支払額	△136,265	△113,552
その他	△20,940	△18,030
財務活動によるキャッシュ・フロー	△199,268	△219,752
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△163,219	△1,311,129
現金及び現金同等物の期首残高	3,073,591	4,522,743
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,910,371	3,211,614

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式30,000株の取得を行っております。また、2024年1月19日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式4,302株の処分を行いました。これらの結果、当第2四半期累計期間において、自己株式が75百万円増加し、当第2四半期累計期間末において自己株式が75百万円となっております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。